



SR-450 ご使用の前に

USB ドライバーのインストール手順

SR-450 を USB インターフェース接続でご利用いただく場合、USB ドライバーをあらかじめインストール※1 する必要があります。古い SR-450 用 USB ドライバーがインストールされている場合、最初にアンインストールしてください。

SR-450 をコンピューターに接続する前に必ず同梱付属品の CD-ROM を用いて、下記の手順に従いインストールしてください。

(詳細は取扱説明書 P.6 “4.USB ドライバーのインストール” を参照してください)
ドライバーをインストールする前に SR-450 をコンピューターに接続してしまうと、正常に動作しません※2 のでご注意ください。

※1 インストールには管理者権限を持ったユーザーでログインする必要があります。またデジタル署名の認証のため、インターネット接続が必要な場合があります。

※2 接続手順を間違えて、本製品が正常に認識されない場合は、取扱説明書 P.11 “4-E アンインストール手順”に従っていったんドライバーを削除した上で、再度ドライバーをインストールし直してください。

【動作環境】

対応 OS : Windows 10 バージョン 21H2 以降 (32bit,64bit) 、Windows 11 (64bit)
(ARM 版 Windows には対応していません。)

機種 : USB インターフェースを標準装備したコンピューター

※ 最新情報は弊社ホームページでご確認ください (<http://www.sekonic.co.jp/omr>)

【設定手順】

- ① 32bit 版 OS の場合、CD-ROM 内の
"Japanese¥Driver¥sr450usbInstaller_x86.exe" を クリックし、
メッセージに従いインストールを行ってください。
64bit 版 OS の場合、同フォルダー内の
"sr450usbInstaller_x64.exe" をご使用ください。
- ② 本製品の電源を入れ、コンピューターと接続すると、ドライバーが自動認識されます。

